

# 価格分析シート一覧表

資料1

【農林水産統計】(H26.5月～8月までの状況)

NO. 1

供給調整の判断基準 (チェックポイント)		素材価格			製材価格	
		トド・エゾ	カラマツ	原料材N	トド・エゾ(正角)	トド・エゾ(板)
(ア)	木材価格の前月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(イ)	木材価格の前月比が、下落(上昇)傾向を5カ月以上継続している。	該当なし	該当なし	該当なし	※2 5月～7月該当 (下回っている)	※2 5月～7月該当 (下回っている)
(ウ)	木材価格の前年同月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※1 7月・8月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(エ)	2カ年平均価格比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※1 8月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(オ)	上記の外、原木市場等の丸太の入荷量・販売量・在庫量等の状況や先行き動向等が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※3 該当なし			※3 該当なし	

※1 H24年度からH25年度の第2四半期頃まで木材需要が低迷していたが、第3四半期以降木材需要が回復してきたため。

※2 5月～7月該当となっているが、1月から下落傾向が継続している。

※3 農林水産省のデータ公表が9月25日15時以降のため7月分までとなっている。

## 価格分析シート一覧表

【局委託販売結果】(H26.6月～8月までの状況)

NO. 2

供給調整の判断基準 (チェックポイント)		素材価格		
		トドマツ	低質材N	原料材N
(ア)	木材価格の前月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※4 7月該当 (下回っている) 8月該当 (上回っている)	※4 7月該当 (下回っている) 8月該当 (上回っている)	※4 7月該当 (下回っている)
(イ)	木材価格の前月比が、下落(上昇)傾向を5カ月以上継続している。	該当なし	該当なし	該当なし
(ウ)	木材価格の前年同月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	6月該当 (上回っている)
(エ)	2カ年平均価格比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし

※4 6月期は比較的単価の高い北見地区の材が半分以上を占め、7月期は単価の低い函館地区の材が半分以上を占めている。また、8月期の委託販売から帯広地区が加わっているなどのため。